

公認水泳コーチ1  
資格概要

2019年4月1日現在

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人日本水泳連盟		
養成目的		生涯スポーツとしての水泳の普及・発展に努めるとともに、水の事故防止に寄与する人材を育成することを目的とする。		
役割		水泳指導に関する基礎的な知識・技能を有し、初心者から都道府県大会レベルの選手を指導するほか、地域スポーツクラブや公共団体等が主催する水泳指導事業に協力する。		
養成講習会に係る内容	受講条件		受講年度の4月1日現在で満18歳以上	
	受講科目	共通科目	共通科目 I (45h)	
		専門科目	コーチ1専門科目(24h) ※別紙カリキュラム表参照	
	受講料	共通科目	共通科目 I : 15,400円(税込)※別途リファレンスブック代	
		専門科目	専門科目: 実施団体によって別途定める	
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する	
		専門科目	<p>■講習会 主催: 日本水泳連盟 主管: 都道府県水泳連盟</p> <p>■検定試験 日本水泳連盟・都道府県水泳連盟の設置する水泳コーチ1養成講習会・検定試験実施委員会による。</p> <p>1. 学科 ・水泳指導者・初心者指導法 ・水泳プールにおける安全 ・水泳の科学(水泳・水中運動の特性、バイオメカニクス)</p> <p>2. 実技 ・100m個人メドレー 制限タイム以内で泳ぐこと(36歳以上の場合、1歳の加齢につき1秒加算する) 男子: 1分40秒00 女子: 1分50秒00 模範となる泳ぎであること 競泳競技規則に違反しないこと</p> <p>3. レポート ・水泳の歴史 ・指導実習(実習報告書)</p> <p>■審査 日本水泳連盟・都道府県水泳連盟の設置する水泳コーチ1養成講習会・検定試験実施委員会の審査による。</p> <p>■免除要件 免除規定による。</p>	
	登録に係る内容	登録料(4年間)		基本登録料: 10,000円 資格別登録料: 10,000円 初期登録手数料(初回登録時のみ): 3,300円
		更新登録要件		資格有効期限の6ヶ月前までに、所属する都道府県水泳連盟の定める更新講習を1回以上受講すること。
特記事項				

## 公認水泳コーチ1

2019年4月1日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 学科	①	水泳指導者・初心者指導法(役割・体罰・薬物等)	1.00h	0.00h	1.00h
	②	水泳指導者・初心者指導法(初心者指導法)	1.00h	0.00h	1.00h
	③	水泳プールにおける安全	2.00h	0.00h	2.00h
	④	水泳の科学(水泳・水中運動の特性・バイオメカニクス)	3.00h	0.00h	3.00h
	⑤	水泳の歴史	1.00h	1.00h	2.00h
	小計			8.00h	1.00h
② 実技	①	基礎技術(4泳法)	2.00h	5.00h	7.00h
	②	基礎技術(スタート・ターン)	1.00h	1.00h	2.00h
	③	指導実習(個人指導)	1.00h	1.00h	2.00h
	④	指導実習(集団指導)	2.00h		2.00h
	⑤	指導実習(指導法実習)	2.00h		2.00h
	小計			8.00h	7.00h
			16.00h	8.00h	24.00h